

令和6年(2024年)10月7日
滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課

【情報提供】琵琶湖でのアオコの発生について(第6号)

令和6年10月7日(月)11時頃、県琵琶湖保全再生課の職員が雄琴港北側でアオコの発生を確認しました。県琵琶湖環境科学研究センターでプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでしたのでお知らせします。

琵琶湖におけるこれまでのアオコの発生状況は、滋賀県ホームページ「琵琶湖の水質(速報)について」(以下リンク)をご覧ください。

(<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>)

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(℃)	構成プランクトン (群体数/mL)
雄琴港北側 (大津市)	10月7日 11時7分	20m×5m	4	27.3	ミクロステイス属 5,500 アハバナ属 8,700 オシロリア属 16,000

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。

【写真】



雄琴港北側で確認されたアオコ